

＼みんなで考えよう！／

オーノまちづくり ワークショップニュース

vol.
4



相模原市は、相模大野駅周辺地区を対象に、地域住民や事業者のみなさまが主体となって実現する「まちづくりのアイデア」を検討するため、全5回のワークショップを企画しました。

このワークショップでは、「相模大野に住む人・来た人にとって、居心地がよいまちづくり」をコンセプトに『相模大野をどんなまちにしたいか＝まちのコンセプト』や、『どのような場所で、どのような盛り上げ方ができるか＝公共的空間の活用方策』など、様々なアイデアを出し合い、まとめることを目指します。

全5回のワークショップを通じて、まちをより良くするための「相模大野シビックアクションプラン」を策定し、最終回で発表します。

シビックアクションプランとは、市民である私たちが自らまちを変えていくための宣言や目標、それに伴う実行計画のこと。相模大野をさらに居心地のよいまちにするため、ワークショップを通じてあらためて相模大野と向き合い、私たちにできるシビックアクションプランを考えていきます。

6月26日(日)に行われた第4回ワークショップでは、ついにシビックアクションプランの策定に向けた取組がスタート！「カルチャー」、「ワーク」、「アウトドア・スポーツ」、「グルメ・マルシェ」、「子育て」の5つの分野に分かれたチームごとに、シビックアクションプランを考えます。今回のワークショップニュースでは、第4回ワークショップの様子をお届けします。

相模大野シビックアクションプランとその先

始めに、参加者から今回策定するシビックアクションプランとこのワークショップは今後どうなっていくのか、という質問がありました。それに対して相模原市は、このワークショップを通じて、将来のまちの姿を考えてもらい、地域と一緒にまちをつくっていききたいという思いがあることや、この

ワークショップで策定された「相模大野シビックアクションプラン」を踏まえて、相模大野で、どのような取組が実現できるのか、実際に自分たちでやってみて、それが相模大野にどのような効果をもたらすのかを検証する、次のステップのワークショップを計画していることを説明しました。



相模大野シビックアクションプランを策定しよう！

前回の第3回ワークショップでは、チームごとに相模大野で市民参画ができそうな“余白(空間)”を実際に訪れることで、“企画のタネ(一番大切に考えたいテーマ)”を探し、それを達成するための企画の作成を行いました。

今回は相模大野シビックアクションプランの策定に向けた取組がスタート！参加者には、前回考えた“企画のタネ”をもとに、わたしたちが最も大切にしていることと、それを目指すために、「わたしたちは相模大野を20〇〇年までに〇〇な街

にします！」という宣言を考えてもらいました。さらに、宣言が実現した時にはどんな光景を見ることができなのか、その宣言を実現させるためのはじめの一步はなにか、ゴールまでのロードマップについて、などをチームで話し合いました。前回の企画作成から一步踏み込み、資源や仲間、資金繰りなど宣言を実現させるためには考えなければならない内容についてもシミュレーションを行うことで、シビックアクションプランをより自分ごととして考え、実現に近づけることを目指しました。

各チームが、幅広い年齢層で構成されているため、各世代からの意見が出て、話し合いは盛り上がりました。

カルチャーチーム、ワークチームは、若者が活躍できる相模大野を目指したシビックアクションプランを提案しました。若者が活躍するためには年功者のサポートも大切だという意見があがり、コミュニケーションがとれる機会を作ることなどについても話し合われていました。

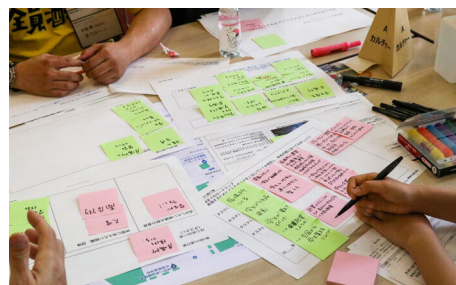
グルメ・マルシェチーム、アウトドア・スポーツチームは、それぞれ相模大野中央公園での食のイベント、スポーツイベントの実施を提案。徐々に

にイベント範囲を拡大することで、相模大野全体が楽しめるまちになることを想像しました。

子育てチームは、安心して子育てができる場所づくりを目指し、今ある空間を活かしてなにができるのかについて話し合いました。

話し合いのなかで、どのチームも相模大野でつながりを作りたいという意見があがっていました。魅力あるまちとして発信するには、まず相模大野に住む私たちがコミュニティを作り、活気あるまちにしていく必要があると考えます。

次回、第5回ワークショップはついに私たちが考えたシビックアクションプランを発表します！



ワークショップの様子



本日の第4回ワークショップでは、短い時間の中でたくさんの方のことを考えていただきました。最終的な発表が良いものになると思いますので、最後までよろしくお願いいたします。

ファシリテーター・
小泉瑛一（こいずみよういち）さん



みなさんの知恵を集めて考え出されたシビックアクションプランの発表が、すばらしいものになることを願います。5つの分野からあがった意見が実現し、魅力あるまちになったらいいと思います。それが一つでも実現できるように行政も一緒に考えていきます。

菅谷貴子（すがやたかこ）南区长

私たちのシビックアクションプランを聞きに来ませんか？

第5回ワークショップでは「相模大野シビックアクションプラン」を発表！私たちが思い描く相模大野の姿を紹介します。

7月31日（日）午後2時30分（受付午後2時15分）から相模原市立市民・大学交流センター、ユニコムプラザさがみはら・セミナールーム1で開催！お時間のある方はぜひお越しください。



みんなで考えよう！
オーノまちづくりワークショップニュースvol.4
発行日 2022年7月22日
作成 さがまち学生クラブ 大津優衣

発行 相模原市 南区役所地域振興課
TEL:042-749-2135
E-mail: m-chiikishinkou@city.sagamihara.kanagawa.jp